

<広報資料>

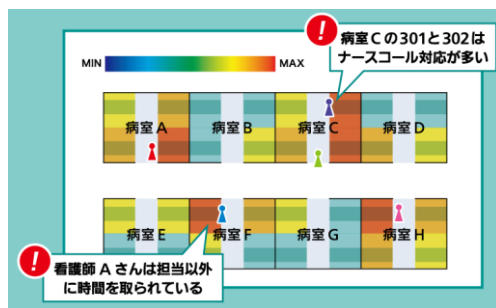
2018年1月29日

名大病院の「スマートホスピタル構想」にサトーヘルスケアが参画 患者さんの安心・安全につながる IoT サービスモデルの実証研究を共同で実施

サトーホールディングス株式会社

先進技術の利用により医療サービスの革新を目指す「スマートホスピタル構想」を掲げる名古屋大学医学部附属病院（愛知県名古屋市、病院長 石黒直樹、以下 名大病院）のメディカル IT センター（センター長 白鳥義宗）および、本構想に参画する当社グループのサトーヘルスケア株式会社（本社：東京都港区、以下 サトーヘルスケア）は共同で、ICT/IoT 技術で入院中の患者さんへの医療サービスや安全性の向上を実現するサービスモデルの実証研究を実施します。2018年2月より名大病院の医療従事者および入院中の患者さんを対象に実施予定です。

本研究では、医療従事者と患者さんの双方が IoT デバイスを身に着け、医療従事者の業務プロセスや、患者さんのバイタル情報を高精度に収集・記録・集約し、繁忙時間帯の見える化による適正な人員配置や異常時対応の迅速化などを通じた医療サービスの向上を目指します。具体的には、サトーヘルスケアの提供する「高精度屋内位置測位システム」で、医療従事者の位置を病室のベッド単位で検出し、今まで見えなかった医療従事者の業務状況や患者さんとのコミュニケーションを可視化します。さらに今後、ホシデン製のバイタルモニタービーコン（販売：サトーヘルスケア）を取り入れ、患者さんのバイタル情報（脈拍数や活動量、ストレスレベルなど）の測定をリアルタイムに行うことで、医療従事者が患者さんの状態変化を迅速に把握できるようにしていく予定です。



高精度屋内位置測位システム



バイタルモニタービーコン

本研究の担当者である名大病院 メディカル IT センターの大山 慎太郎研究員（医学博士）は、「入院患者さんへのサービスや安全性の向上は重要な課題であり、スマートホスピタル構想の核となります。サトーヘルスケアのソリューションで、新しい入院体験と安心の医療サービスを提供できるよう研究を進めてまいります。蓄積したデータはAIを活用して分析することで、現場のインシデント（事故につながりかねないミス）の予防につながるシステムを構築したいと考えています」と述べています。

サトーヘルスケアは今後も、医療機関や医療従事者を取り巻く環境を支え、患者さんが安心して医療の実現に貢献するワンストップソリューションの提供を目指してまいります。

【この件に関するお問い合わせ先】

サトーホールディングス株式会社 広報グループ 佐藤・柘（ツゲ） 電話：03-5745-3412

《参考資料》

■参考 URL

本実証研究の概要（大学病院医療情報ネットワーク「UMIN」より）
 スマートホスピタル構想：医療サービス向上のための IoT サービスモデル実証研究
https://upload.umin.ac.jp/cgi-open-bin/ctr/ctr_view.cgi?recptno=R000033655

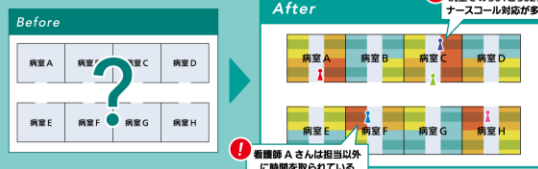
■患者さんとのコミュニケーションを可視化する「高精度屋内位置測位システム」

- ・患者さんにもっと満足してもらえる方法を探している
- ・看護師により、業務効率にバラつきがある
- ・これまでの位置検知では、部屋単位でしか分からなかった



ベッド単位で看護師の動きを可視化します

これまで感覚的に捉えていた看護師の稼働を数値化・見える化し、看護師の業務マネジメント改善をお手伝いします。また、部屋単位だけでなく、ベッド単位でわかるため、患者さんとのコミュニケーションまで可視化します



※医療従事者が、低消費電力の BLE 信号を発信するタグを身に着けることで、各病室に設置した受信機がベッド単位の高精度で位置を測定します。患者さんにはバイタルモニタービーコンを身に付けていただく予定です。

■サトーヘルスケア株式会社 概要

設立 : 2014 年
 所在地 : 東京都港区芝公園 1 丁目 7 番 6 号 CROSS PLACE 浜松町 9 階
 代表者 : 代表取締役社長 小沼宏行
 事業内容 : バーコード、IC タグなど自動認識技術を活用した医療分野向けソリューションの企画・提案ならびに、バーコードプリンタ等ハードウェア、各種医療ラベル等サプライの販売

■サトーホールディングス株式会社 概要

創業 : 1940 年（設立：1951 年）
 所在地 : 東京都目黒区下目黒 1 丁目 7 番 1 号
 代表者 : 代表取締役社長兼 CEO 松山一雄
 年商 : 連結 1,063 億円（2017 年 3 月期）
 グループ事業内容 : バーコード、2 次元コード、RFID、音声・画像などを利用した自動認識ソリューションの提案と、シール・ラベルのデザイン、製造、販売。およびパッケージデザインや販促支援。それらと素材事業（エコナノおよびインライン・デジタル・プリンティング）の融合によるシナジーの提案。